



2003年1月21日 第2003-11号

【発行】J A M

【発行責任者】大山勝也

【編集】社会政策局

03-3451-2586

E-MAIL : syakai@jam-union.or.jp

第156通常時国会スタート

昨日、第156通常国会が召集され、6月18日まで150日間の会期で論戦が展開される予定となっています。本通常国会では、予算関連法案として雇用給付削減を進める雇用保険法の改正、産業再生を進める産業再生法改正、また有期労働契約の見直しを中心とした労働基準法の改正、労働者派遣法、職業安定法などワークルールに関わる法案、継続審議となっている有事関連法案や個人情報保護法案などが審議・上程される予定です。

経済・金融の3月危機説がささやかれ、春先からの一段の景気失速と雇用悪化によって、私たち働く者の生活不安は一層高まると危惧されています。この通常国会は、景気と雇用の回復にとって極めて重要な位置づけにあります。

連合・要求実現1.20国会行動

連合は、1月20日「要求実現1.20国会行動」を開催し、構成組織の組合員約1000名による国会前座り込みと、昼集会を行いました。

笹森会長は、「今国会は、国民の暮らした生活、国家・国民の安全と安心という、日本の進路を決める極めて重要な使命を負っている。これ以上失業を増やしてはいけない、新しい雇用をいかに生み出すかと野党を問わず国会議員に答え

をいただきたい。国民の声を聞かなかった時には重大な決意で立ち向かう。」と今国会に対する決意を述べました。

また集会では、今国会の最重点課題と2003年度政府予算案を「総合デフレ対策・雇用創出型」へ抜本組み替え要求することを提起しました。

JAMではこの集会に、本部・JAM東京を中心に30名が参加しました。

連合の通常国会最重点課題

景気回復・雇用創出の予算実現

雇用保険の給付削減反対

労働基準法・派遣法改悪反対

均等待遇のパート・有期労働契約法の制定

JAM組織内国会議員の所属委員会

衆議院	常任委員会	特別委員会	調査会
鍵田節哉議員	法務		
田中慶秋議員	経済産業、 予算		
筒井信隆議員	農林水産	事態対処	
参議院	常任委員会	特別委員会	調査会
今泉昭議員	厚生労働	災害対策	国際問題
辻泰弘議員	総務 予算	金融経済	

筆頭理事、理事